



川口市立在家中学校 川口市大字安行領在家272番地
048(295)4102 FAX 048(295)5661
URL <http://www.sch.kawaguchi.saitama.jp/zaike-j/>



- ・心身ともにたくましい生徒
- ・自ら進んで学ぶ生徒
- ・豊かな情操を培う生徒

令和4年度 修了式にあたって

校長 鈴木 玲

例年より早く桜の開花の知らせが届き、校内のソメイヨシノも日ごとに華やかさを増しています。令和4年度もいよいよ本日、修了式を迎えます。各担任の先生から、みなさんのこの1年間の努力のすべてを記した通知表が渡されますが、実際の成長は、そこに表しきれないほど大きなものはずです。

去る3月15日(水)には第39回卒業証書授与式が執り行われ、158名が在家中学校を巣立っていきました。祝事ゆえ、「コロナ禍」などネガティブな話題には触れられなかったのですが、3年前、異例の6月に入学式を迎えた39期生の3年間の振り返る上では避け難く、ただし、この3年間の経験を卒業生が前向きに捉えてくれることを願い、「コロナ禍」についても式辞にしたためました。

今回のようなパンデミックは私たちの生活に大きな制約をもたらした一方で、新たな社会に向けて変化を生み出すチャンスにもなりました。かつて誰も経験したことのない3年間。だからこそ、将来、みなさんにしかできないことがあるのです。みなさんにしかない思い。みなさんしかもたない視点。みなさんにしかできない表現。さらにそこに、コロナ禍以前にあった優れた文化を加えることができたらどうでしょう。今までになかったクリエイティブなものを生み出せるのがみなさんのです。(令和4年度 川口市立在家中学校 第39回 卒業証書授与式 校長式辞より)

この願いと可能性は39期生に限ったことではありません。来年度、再来年度と在家中を支えていく在校生のみなさんにも言えることです。私たちが「不自由だ」と感じたその時々こそ、その状況を打開しようと【チーム在家】としての力を発揮してきました。その時に経験したことは必ずみなさんの強みになるはずで、そして将来、その経験から生まれたアイデアで新しいものを創造し、これまでなかった未来を切り拓いていくのだらうと思います。ただし、それを生み出すためのもう一つの重要な条件として「主体性」が必要になってきます。自らが進んで創り出そうとしなければなりません。在家中学校では令和5年度の重点課題として「生徒の主体性」を育てたいと考えています。



第39回 卒業証書授与式



令和4年度、最後の「在家中だより」になります。保護者、地域の皆様には一年間、本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜りましたこと心より感謝申し上げます。

今年度はまだまだ新型コロナウイルスの影響から教育活動をはじめとする生活の多くの場面に制約を設けざるを得ませんでした。そんな状況下においても生徒一人一人が輝ける学校、活躍できる場をと思い、行事や部活動、また、日頃の授業を進めてまいりました。今後、コロナ禍での制限は徐々に解かれていく方向にあるようです。新年度は生徒たちの生き生きとした活動の様子を直に目にさせていただく場を増やせるよう、また、保護者・地域の皆様と一緒に取り組める活動を行えるようにしたいと考えています。

これからも教職員一同、生徒の輝ける学校、成長できる学校を目指して尽力してまいります。来年度も引き続き、ご支援くださいますよう宜しくお願いいたします。